

令和7年度 事業報告

1 会議

(1) 役員会

- ◆第1回役員会 令和7年11月14日(金)午後 1時30分～
・令和7年度上半期事業報告について
- ◆第2回役員会 令和8年 3月11日(水)午前10時00分～
・令和7年度事業報告及び令和8年度事業計画について

(2) 運営委員会 (5回)

- ◆第1回運営委員会 令和7年 6月18日(水)
- ◆第2回運営委員会 令和7年 8月12日(火)
- ◆第3回運営委員会 令和7年 9月17日(水)
- ◆第4回運営委員会 令和7年10月30日(木)
- ◆第5回運営委員会 令和8年 3月 9日(月)

(3) 分別啓発推進部会 (1回)

- ◆第1回分別啓発推進部会 令和7年 7月11日(金)

(4) コンポスト普及促進部会 (4回)

- ◆第1回コンポスト普及促進部会 令和7年 7月 8日(火)
- ◆第2回コンポスト普及促進部会 令和7年 8月 1日(金)
- ◆第3回コンポスト普及促進部会 令和7年 9月 4日(木)
- ◆第4回コンポスト普及促進部会 令和7年 9月26日(金)

(5) 共働啓発推進部会 (2回)

- ◆第1回共働啓発推進部会 令和7年 6月11日(水)
- ◆第2回共働啓発推進部会 令和8年 3月 4日(水)

2 活動報告

(1) カバン型コンポストの普及啓発

資源循環の見せる化の取組の一つとして、カバン型コンポストの普及を図るため、イベント等でカバン型コンポストの申請受付・配布を行った。

4/25・26・27 (西山公園)
ガーデニングフェスタの様子



5/17 (豊田スタジアム)
豊田地協メーダーの様子



7/13 (エコット)
とよたサマーチャレンジ



10/11 (T-FACE)
とよたエコライフ倶楽部フェスタ



カバン型コンポストによる資源循環の地域拠点を目指し、むもんカンパニー青い空（四郷町天道 1-14）で開催の「むもん市」で、コンポスト使い方講座や啓発を実施した。

- 実施日（5回） 8月 9日（土）、9月13日（土）、11月8日（土）、12月13日（土）、1月10日（土）



スターバックスコーヒーとの連携により、コンポスト使い方講座を2店舗で実施した。今後も連携して、豊田市内店舗で使い方講座を実施していく。

- 実施日（2回） 豊田渡刈店：1月7日（水）、豊田鞍ヶ池公園店：3月5日（木）



柳川瀬子どもつどいの広場“にこにこ”（畝部東町船場 8-1）で、施設利用者である親子へのコンポスト使い方講座を実施した。

- 実施日 2月24日（火）



市が10月21日に開催した「豊田市 LFC アンバサダー講座」において、コンポスト普及啓発部会員が自らのコンポスト活用について発表を行うなど、市の施策の推進にも協力した。

この講座を受講した福祉事業所に所属している豊田市コンポストアンバサダーとの連携で、さらに地域拠点を増やすことを目指しながら、イベント等でカバン型コンポストの貸与申請受付補助やコンポスト使用方法についての説明など、市民に近い立場で活動を行っていく。

2/16(月) サンホーム豊田（野見山町 5-80-1）でのコンポスト使い方講座



(2) 燃やすごみに多く含まれる雑紙分別啓発の実施

燃やすごみに約 11%含まれる資源にできる紙類（令和6年度 組成分析結果より）の削減啓発を目的として、7月11日（金）に藤岡南中学校3年生に対して紙類の分別講座を開催した。当講座には古紙回収業者の福田三商（株）も同席。

なお、当講座を生かして藤岡南中学校生徒の協力のもと、紙類分別カードゲームの制作をした。10月26日（日）の藤岡南ふれあいフェスティバルでブース出展を行い、来場者にカードゲームを体験いただいた。

今回制作したカードゲームを、とよたエコライフ倶楽部の出前講座等で活用する予定である。

7/11(金) 藤岡南中学校3年生への紙類分別講座



10/26(日) 藤岡南ふれあいフェスティバル



(3) 食品ロス削減の啓発

名古屋グランパスとコラボして作成した、食品ロス削減につながる「手前どり」啓発ポスターをファミリーマートへ市内店舗での3月中の掲示を依頼した。

3月8日(日)にメグリア本店おまつり広場でのSDGsイベントへのブース出展により、食品ロス削減啓発を行った。



(4) 出前講座の実施(13回)

多くの市民にエコライフを伝えるため、出前講座を実施した。

	日にち	申込者	講座名
1	4月30日	林丘幼稚園	牛乳パックコマ
2	5月28日	林丘幼稚園	牛乳パックコマ
3	7月25日	浄水小学校 放課後児童クラブ	牛乳パックコマ
4	7月30日	浄水北小学校 放課後児童クラブ	牛乳パックコマ
5	8月5日	浄水小学校 放課後児童クラブ	ペン立て
6	8月6日	浄水北小学校 放課後児童クラブ	びっくり箱
7	8月7日	浄水北小学校 放課後児童クラブ	雑紙分別 (グランパス共働)
8	8月7日	寿恵野小学校 放課後児童クラブ	雑紙分別 (グランパス共働)
9	8月8日	放課後等デイサービス(PIN PON SOUP)	コンポスト
10	8月21日	浄水小学校 放課後児童クラブ	びっくり箱
11	10月13日	放課後等デイサービス(PIN PON SOUP)	コンポスト
12	11月1日	放課後等デイサービス(PIN PON SOUP)	コンポスト
13	3月12日	放課後等デイサービス (株オービック)	牛乳パックコマ



(5) 新規会員の登録

カバン型コンポストの普及啓発などにより、生ごみの資源循環の推進に取り組む豊田市コンポストアンバサダー6名も、とよたエコライフ倶楽部の会員となった。

(6) とよたエコライフ倶楽部フェスタ 2025

エコライフ（地球にやさしい暮らし）について、多くの市民の皆さんに興味を持ってもらい、その実践を後押しするため、とよたエコライフ倶楽部の活動紹介をしながら啓発を行った。来場者数約300名と多くの市民へ啓発を行うことができた。

開催日時・場所

令和7年10月11日（土） 午前11時から午後4時
T-FACE A館6階 Yテラス/Yスタジオ

ブース出展内容

① 雑紙分別ゲーム

- ・燃やすごみの中から雑紙（資源）を探してもらう体験型ブース。
- ・参加者には雑紙分別袋を渡す。



② 牛乳パックこま対戦

牛乳パックこま作りを実施。コマ作成ブースの横に対戦ブースを設置。



③ 出前講座啓発

エコライフ倶楽部のエコクラフト講座で作成したものを展示する。



④ コンポスト啓発

(1) 豊田市のカバン型コンポスト無償貸与事業の啓発。

→ 貸与申請者にはその場でカバン型コンポストを貸与する。

(2) カバン型・ダンボールコンポストの使い方説明

→ 実際に運用中のコンポストを展示して、来場者に使い方を説明

⑤ スイーツづくり

来場者がスイーツ（バナナボート）を作って、発生した生ごみをカバン型コンポストに投入する体験型ブース。（食べている間はコンポストの説明を実施）



⑥ マイボトル持参啓発

マイボトルを持参してきた人にマイボトルスティックのサンプル品を提供。

→ 味の素 AGF からサンプル品 300 個の協賛。

⑦ 愛知工業大学の学生との連携ブース

愛知工業大学の学生が制作したごみ分別啓発物の紹介。二次元コードを読み取ると遊べるごみ分別ゲームの体験。



⑧ 声の啓発の啓発ブース

とよたゼロカーボンネットワークの音声キーワードクイズキャンペーンの啓発

スタンプラリー

- ・ イベントちらし裏面にスタンプ台紙を載せる。
- ・ 各ブースにスタンプを配置して、スタンプラリーを実施。
- ・ 回ったブース数に応じて、景品をプレゼント
 - ⇒スタンプ 3 個：付箋 or メモ帳（エコライフに関する）
 - ⇒スタンプ 5 個：とよたエコライフ倶楽部×グランパスくん 缶バッチ
 - ⇒スタンプ 8 個：タンブラー、保温冷ショッピングバッグ、マグネットフードクリップのいずれか 1 個（各先着 100 名）

アンケート結果

- ・ 来場者の属性について

来場者のうち 72%が豊田市在住であった。

多くの豊田市民に対してエコライフの推進を実施できたイベントであった。

しかし、名古屋グランパスのイベントが重なり、ファンが多く来場したこともあり、約 3 割は豊田市外在住。

- ・ 年齢区分

当イベントの来場者ターゲットとした 30 代～40 代の小学生以下の子どもを持つ親に対して、来場者の年齢区分は以下である。

30 代：23%

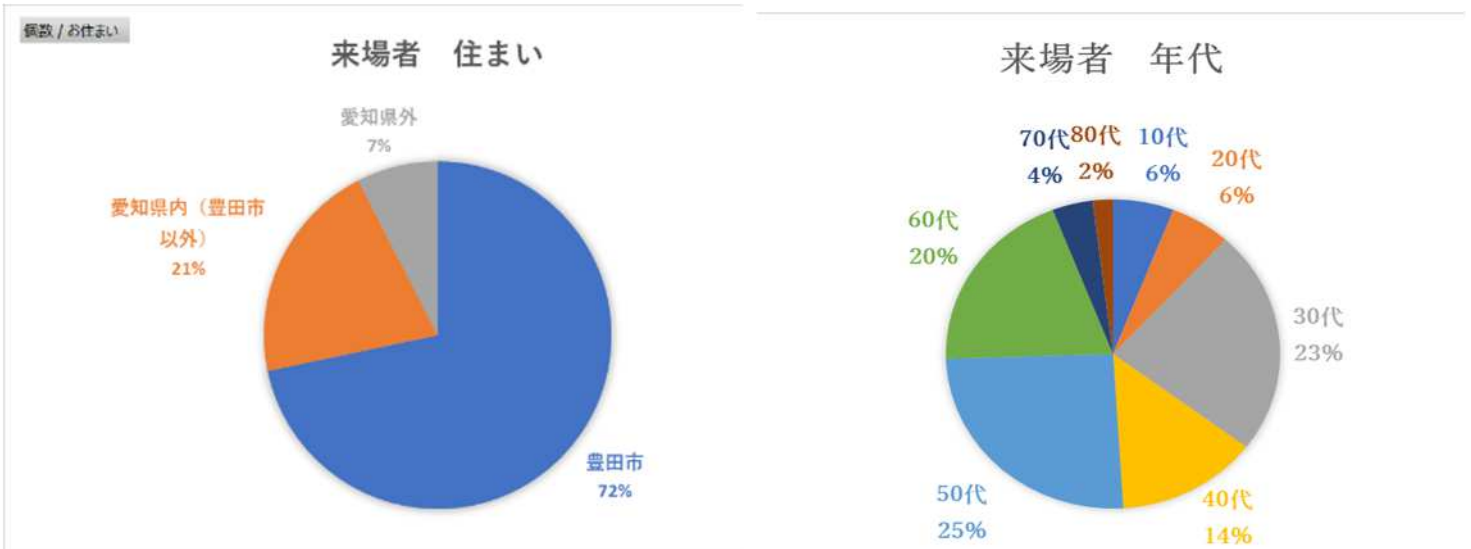
40 代：14%

- ・ イベント満足度について

来場者のイベント満足度は以下である。

9 割以上の来場者が「とてもよかった」「よかった」と回答。

非常に来場者の満足度も高いイベントであったといえる。





良かったと感じるブースについて (複数回答可：累計)

ブース名	回答数
ざつがみ分別ゲーム	67
愛知工業大学の学生 ごみ分別ゲーム	49
牛乳パックこま対戦	37
カバン型コンポスト (PR・相談会)	37
マイボトルキャンペーン	28
出前講座メニューの作品展示	27
音声キーワードクイズキャンペーン	3
スイーツづくり (カバン型コンポストPR)	12

ざつがみ分別ゲームのブースが良かったと感じる来場者が最も多い結果となった。イベント中のゲーム参加者の声を聞いていると、「資源になると知らないものが多くあった」「ずっと燃やすごみに入れていたが、これからは雑紙として分別したい」などといった声を実際に聞いた。

ただ雑紙の分別を説明するだけでなく、体験型のゲームを行いながら説明を行ったことで、来場者の今後の環境配慮行動の促進にもつながった。

(7) イベント出展 (8か所・10日)

◆とよたガーデニングフェスタ 2025

開催日	場所	出展概要	啓発実績
4月25日(金) 4月26日(土) 4月27日(日)	西山公園	・カバン型コンポスト 申請受付 ・資源循環啓発 ・「eco グリーン」配布	約200人 ※ブース来訪者数

◆豊田地協メーデー

開催日	場所	出展概要	啓発実績
5月17日(土)	豊田スタジアム	・カバン型コンポスト 申請受付 ・資源循環啓発	約100人 ※ブース来訪者数

◆とよたサマーチャレンジ

開催日	場所	出展概要	啓発実績
7月13日(日)	豊田市環境 学習施設 エコット	・カバン型コンポスト 申請受付 ・資源循環啓発	約100人 ※ブース来訪者数

◆ とよたエコライフ倶楽部フェスタ

開催日	場所	出展概要	啓発実績
10月11日(日)	T-FACE A 館6階 Yテラス等	・カバン型コンポスト 申請受付 ・資源循環啓発	約300人 ※ブース来訪者数

◆ とよたものづくりフェスタ 2025

開催日	場所	出展概要	啓発実績
10月19日(日)	スカイホール 豊田	・牛乳パックこまつくり ・資源循環啓発	約300人 ※ブース来訪者数

◆ メグリア創立80周年記念イベント「メグリアフェスタ」

開催日	場所	出展概要	啓発実績
11月22日(土)	トヨタ生活 協同組合 生協会館	・カバン型コンポスト 申請受付 ・資源循環啓発	約100人 ※ブース来訪者数

◆ エコットフェスタ

開催日	場所	出展概要	啓発実績
12月7日(日)	エコット	・カバン型コンポスト 貸与申請受付 ・資源循環啓発 ・牛乳パックこま作り	約200人 ※ブース来訪者数

◆ 豊田東ロータリークラブ 社会奉仕委員会 例会

開催日	場所	出展概要	啓発実績
2月18日(水)	名鉄トヨタホ テル	・カバン型コンポスト 啓発 ・資源循環啓発	約70人 ※出席者数

10/19 (スカイホール豊田)
ものづくりフェスタ 2025



11/22 (生協会館)
メグリアフェスタ



(8) とよたエコライフ倶楽部通信の発行

とよた・ゼロカーボンネットワークと連携して、8月に「音声キーワードクイズプレゼントキャンペーン」のちらしを、全倶楽部会員へ送付した。



3 令和7年度の振り返り

- ・ 分別啓発推進部会による出前講座は、ごみの分別に関するミニ講座と工作やワークショップを通じて、エコライフを伝えることができ、参加団体からも高い評価を得た。
- ・ 今年度から新たに設置したコンポスト普及促進部会によるカバン型コンポスト出前講座において、参加団体へのコンポストについての説明→コンポストの実践→できた堆肥の活用という資源循環の枠組みに沿った出前講座を定期的で開催し、参加団体からも高い評価を得た。
- ・ コンポスト普及促進部会と連携した資源循環の見せる化の地域拠点ができた。
- ・ 生ごみを堆肥化するコンポストに関する普及啓発活動をイベントへの出展により実施した。コンポストでの堆肥化の実演や、豊田市の緑のリサイクルセンターで作っている「ecoグリーン」とともに資源循環の啓発ができた。
- ・ 古紙回収業者との連携により、中学校生徒への分別に関する講座を実施し、生徒との共働によるふれあいまつりでの雑紙分別の啓発ができた。
- ・ 愛知工業大学の学生やスターバックスコーヒー、味の素 AGF など、新たな連携先と共働できた。今後も継続的に連携した事業を行っていきたい。

4 令和8年度の活動に向けて

- ・ 引き続き環境配慮行動促進事業及びごみ減量に関する啓発活動を継続しながら、様々な属性の市民啓発ができるように、ともに活動する連携先の増加を目指し、活動の深化を図る。
- ・ 資源循環の見せる化の地域拠点での取組を進め、市民への啓発・利用促進につながるように市と連携した事業展開をさらに推進していく。
- ・ さらなるエコライフの推進に向けて、豊田東ロータリークラブを始めとした、とよたエコライフ倶楽部団体会員などと連携した啓発事業の検討を進める。
- ・ 紙資源の分別や食品ロスの削減などについても、市民を巻き込んだ取組を新たに実践できるよう検討を進める。
- ・ さらなるエコライフの推進に向けて、とよたエコライフ倶楽部団体会員と連携した啓発事業の検討を進める。
- ・ 啓発を効果的かつ効率的にできるように、情報発信ツールとして SNS の利用を継続的に検討・実施する。